

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成26年2月7日

【四半期会計期間】 第45期第3四半期(自 平成25年10月1日 至 平成25年12月31日)

【会社名】 ファナック株式会社

【英訳名】 FANUC CORPORATION

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 稲葉 善治

【本店の所在の場所】 山梨県南都留郡忍野村忍草字古馬場3580番地

【電話番号】 0555-84-5555

【事務連絡者氏名】 常務取締役 岡田 俊哉

【最寄りの連絡場所】 山梨県南都留郡忍野村忍草字古馬場3580番地

【電話番号】 0555-84-5555

【事務連絡者氏名】 常務取締役 岡田 俊哉

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

回次	平成24年 第3四半期 連結累計期間	平成25年 第3四半期 連結累計期間	平成24年度
会計期間	自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日	自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日	自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日
売上高 (百万円)	385,099	327,202	498,395
経常利益 (百万円)	151,563	122,036	191,242
四半期(当期)純利益 (百万円)	95,180	77,080	120,484
四半期包括利益又は包括利益 (百万円)	107,824	117,637	148,687
純資産額 (百万円)	1,053,349	1,179,983	1,094,129
総資産額 (百万円)	1,167,981	1,296,312	1,219,113
1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	486.30	393.87	615.59
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	89.8	90.6	89.3

回次	平成24年 第3四半期 連結会計期間	平成25年 第3四半期 連結会計期間
会計期間	自 平成24年10月1日 至 平成24年12月31日	自 平成25年10月1日 至 平成25年12月31日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	144.17	137.89

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2 【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容に重要な変更はありません。

なお、主要な関係会社のうち、FANUC Robotics America CorporationおよびFANUC FA America Corporationが平成25年5月1日付で合併し、FANUC America Corporationになりました。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

該当事項はありません。

2 【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、新たに締結した経営上の重要な契約等はありません。

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

(1) 経営成績

当第3四半期連結累計期間の当社グループを取り巻く事業環境につきましては、期前半は、米国市場が好調を維持し、アジア市場でも一部で好調な動きがありましたが、中国市場の回復が遅れ、また国内・欧州市場で低迷が続くなど、総じて厳しい状況でした。

しかし期後半に入り、円安、設備投資の増加など、市場の環境が好転してきましたので、今後の業績の回復が期待されます。

当社グループでは引き続き、高信頼性を基本にした商品の智能化および超精密化、ならびに製造のロボット化を推し進め、競争力の更なる強化に努めております。

当第3四半期連結累計期間における連結売上高は3,272億2百万円（前年同期比15.0%減）、連結経常利益は1,220億36百万円（前年同期比19.5%減）、連結四半期純利益は770億80百万円（前年同期比19.0%減）となりました。

なお、当社グループは、CNCシステムとその応用商品を提供する企業グループとして、単一セグメントの事業を営んでおりますが、部門別の売上高につきましては、FA部門が1,643億17百万円（前年同期比9.1%増）、ロボット部門が1,100億60百万円（前年同期比27.6%増）、ロボマシン部門が528億25百万円（前年同期比64.4%減）でした。

(2) 財政状態

資産合計は、前年度末比771億99百万円増の1兆2,963億12百万円となりました。主な増加は現金及び預金が703億25百万円、主な減少は受取手形及び売掛金が17億63百万円となっております。

また、負債合計は、前年度末比86億55百万円減の1,163億29百万円となりました。

純資産合計は、前年度末比858億54百万円増の1兆1,799億83百万円となりました。

(3) 研究開発活動

当第3四半期連結累計期間の研究開発費の総額は131億17百万円です。

なお、当第3四半期連結累計期間において当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	400,000,000
計	400,000,000

【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成25年12月31日)	提出日現在 発行数(株) (平成26年2月7日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	239,508,317	239,508,317	東京証券取引所 (市場第一部)	単元株式数は100株
計	239,508,317	239,508,317		

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (百万円)	資本金残高 (百万円)	資本準備金 増減額 (百万円)	資本準備金 残高 (百万円)
平成25年10月1日～ 平成25年12月31日	-	239,508,317	-	69,014	-	96,057

(6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、該当事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成25年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 43,813,600		
完全議決権株式(その他)	普通株式 194,754,600	1,947,546	
単元未満株式	普通株式 940,117		
発行済株式総数	239,508,317		
総株主の議決権		1,947,546	

(注) 当第3四半期会計期間末日現在の「発行済株式」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日(平成25年9月30日)に基づく株主名簿による記載をしております。

【自己株式等】

平成25年9月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) ファナック株式会社	山梨県南都留郡忍野村忍草 字古馬場3580番地	43,810,400		43,810,400	18.29
(相互保有株式) ファナックマグトロニクス 株式会社	神奈川県座間市東原4丁目 2番2号	3,200		3,200	0.00
計		43,813,600		43,813,600	18.29

(注) 株主名簿上当社名義となっている株式のうち、当社が実質的に所有していない株式はありません。

2 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期累計期間における役員の異動は、次のとおりであります。

役職の異動

新役名	新職名	旧役名	旧職名	氏名	異動年月日
代表取締役副社長	製造統括本部長	取締役	製造本部長	山口 賢治	平成25年10月15日
代表取締役副社長	ロボマシン事業本部長	取締役	ロボドリル販売一部長	内田 裕之	平成25年10月15日
代表取締役副社長	経営統括本部長	取締役	業務・購買・工務担当	権田 与志広	平成25年10月15日
専務取締役	ロボット事業本部長	取締役	ロボット研究所長	稲葉 清典	平成25年10月15日
専務取締役	研究統括本部長	取締役	サーボ研究所長	松原 俊介	平成25年10月15日
専務取締役	ハードウェア研究所長	取締役	F A 営業部長	野田 浩	平成25年10月15日
専務取締役	F A 海外セールス 本部長	取締役	台湾ファナック自動化 股份有限公司董事總經理	小針 克夫	平成25年10月15日
常務取締役	ロボット国内セールス 本部長	取締役	ロボットセールス 統括部長	伊藤 孝幸	平成25年10月15日
常務取締役	生産技術本部長	取締役	本社工場生産技術部長	小坂 哲也	平成25年10月15日
常務取締役	人事・法務本部長	取締役	ファナック厚生年金基金 常務理事	岡田 俊哉	平成25年10月15日
常務取締役	ロボット製造本部長	取締役	筑波工場長	平元 一之	平成25年10月15日

第4 【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間(平成25年10月1日から平成25年12月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】
 (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	727,753	798,078
受取手形及び売掛金	81,318	79,555
商品及び製品	37,053	40,902
仕掛品	27,724	28,929
原材料及び貯蔵品	7,407	7,424
繰延税金資産	19,035	19,477
その他	7,778	5,013
貸倒引当金	1,628	1,758
流動資産合計	906,440	977,620
固定資産		
有形固定資産		
土地	116,452	117,679
その他(純額)	148,369	148,591
有形固定資産合計	264,821	266,270
無形固定資産		
	8,747	5,497
投資その他の資産		
投資有価証券	31,779	40,217
その他	7,327	6,709
貸倒引当金	1	1
投資その他の資産合計	39,105	46,925
固定資産合計	312,673	318,692
資産合計	1,219,113	1,296,312

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,044	25,738
未払法人税等	30,637	14,484
アフターサービス引当金	4,937	5,387
その他	35,355	35,361
流動負債合計	92,973	80,970
固定負債		
退職給付引当金	28,172	28,643
その他	3,839	6,716
固定負債合計	32,011	35,359
負債合計	124,984	116,329
純資産の部		
株主資本		
資本金	69,014	69,014
資本剰余金	96,268	96,269
利益剰余金	1,261,572	1,307,566
自己株式	311,636	312,168
株主資本合計	1,115,218	1,160,681
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,941	5,518
為替換算調整勘定	28,899	7,936
その他の包括利益累計額合計	25,958	13,454
少数株主持分	4,869	5,848
純資産合計	1,094,129	1,179,983
負債純資産合計	1,219,113	1,296,312

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】
 【四半期連結損益計算書】
 【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	385,099	327,202
売上原価	197,613	169,160
売上総利益	187,486	158,042
販売費及び一般管理費	41,233	43,749
営業利益	146,253	114,293
営業外収益		
受取利息	1,422	1,671
受取配当金	785	1,260
持分法による投資利益	2,287	3,958
雑収入	1,261	1,666
営業外収益合計	5,755	8,555
営業外費用		
寄付金	16	326
為替差損	126	-
雑支出	303	486
営業外費用合計	445	812
経常利益	151,563	122,036
税金等調整前四半期純利益	151,563	122,036
法人税、住民税及び事業税	53,813	42,209
法人税等調整額	2,192	2,307
法人税等合計	56,005	44,516
少数株主損益調整前四半期純利益	95,558	77,520
少数株主利益	378	440
四半期純利益	95,180	77,080

【四半期連結包括利益計算書】
 【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	95,558	77,520
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	266	2,576
為替換算調整勘定	12,700	34,253
持分法適用会社に対する持分相当額	168	3,288
その他の包括利益合計	12,266	40,117
四半期包括利益	107,824	117,637
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	107,074	116,491
少数株主に係る四半期包括利益	750	1,146

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
1 保証債務は、従業員住宅ローンに対する債務保証で132百万円であります。	1 保証債務は、従業員住宅ローンに対する債務保証で107百万円であります。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
減価償却費	12,968百万円	13,053百万円
のれんの償却額	3,328百万円	3,644百万円

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年6月28日 定時株主総会	普通株式	19,379	99.01	平成24年3月31日	平成24年6月29日	利益剰余金
平成24年10月25日 取締役会	普通株式	20,089	102.64	平成24年9月30日	平成24年12月3日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年6月27日 定時株主総会	普通株式	16,056	82.04	平成25年3月31日	平成25年6月28日	利益剰余金
平成25年10月29日 取締役会	普通株式	15,030	76.80	平成25年9月30日	平成25年12月2日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)及び

当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

当社グループは、ファクトリーオートメーション(F A)の総合的なサプライヤーとして、自動化による生産システムに使用されるCNCシステムとCNCシステムの技術をベースとしたその応用商品の開発、製造、販売を主な事業とする単一業種の事業活動を営んでおります。

当社グループでは、すべての商品に、CNC、サーボモーターが使用されていることから、投資の意思決定は、特定の商品の状況だけではなく、すべての商品の受注・売上、製造の状況により判断しております。

このように、当社グループにおいては投資の意思決定を全体で実施し、事業セグメントは単一であるためセグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額	486円30銭	393円87銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(百万円)	95,180	77,080
普通株主に帰属しない金額(百万円)		
普通株式に係る四半期純利益金額(百万円)	95,180	77,080
普通株式の期中平均株式数(千株)	195,723	195,699

(注)潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【その他】

平成25年上期(平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)の配当については、平成25年10月29日開催の取締役会において、平成25年9月30日の最終の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、次のとおり上期配当を行うことを決議いたしました。

配当金の総額	15,030百万円
1株当たりの金額	76円80銭
支払請求権の効力発生日及び支払開始日	平成25年12月2日

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成26年2月7日

ファナック株式会社
取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	百	井	俊	次	印
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	腰	原	茂	弘	印
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	安	藤	勇		印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているファナック株式会社の平成25年4月1日から平成26年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（平成25年10月1日から平成25年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、ファナック株式会社及び連結子会社の平成25年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。
以上

(注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。